

住宅での火災を

防ぐための7選

QRコードも
チェック!

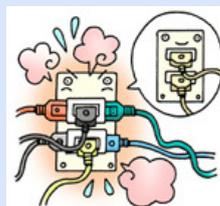


1 住宅用火災警報器を設置する



家庭内での火災の発生をいち早く感知し、警報で知らせてくれます。電池切れで作動しない場合もありますので、定期的に点検しましょう。

2 たこ足配線をしない



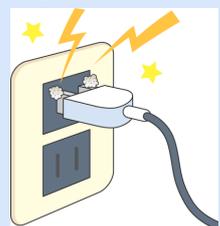
電気配線の最大許容量を超えると危険です。コンセントやプラグ部分に記載されている電気配線の最大容量を守りましょう。

3 電気配線を踏みつけない



家具などで電気配線を踏みつけると、思わぬ出火につながる可能性があります。電気配線を踏みつけないよう注意しましょう。

4 電気プラグを清掃する



プラグとコンセントの間にほこりがたまるとトラッキング現象により、出火につながる可能性があります。定期的に清掃しましょう。

5 寝たばこを絶対にしない



たばこは小さな火種から大きな火災につながります。布団で吸わない
灰皿には水を入れる
消えたかどうか絶対確認!

6 調理中は絶対にこんろから離れず、周囲をきれいにする



使用中はその場を離れない。こんろ周りに燃えやすいものを置かず、着ている衣服に火がつかないように気を付けましょう。

7 ストープ周りをきれいにして洗濯物を乾かさない



電気ストーブも石油ストーブも火災の危険性は同じです。ストーブで洗濯物を乾かしたり、付近に燃えやすいものを置かないようにしましょう。

船橋市消防局 予防課

[所在地] 〒273-0011 船橋市湊町2-6-10
[TEL]047-435-1114
[FAX]047-435-8637
[メール] sho-yobo@city.funabashi.lg.jp